

働くこと、 生きること、 つながること

—ダイコクさんが教えてくれた仕事と人生のヒント—

子ども食堂

TRATTORIA SOLEN



一つのミスが、
すべての流れを
止めてしまう。



小島さん、
これ……
塩、入れすぎ
ました



……計量
スプーン、
使ったのか？



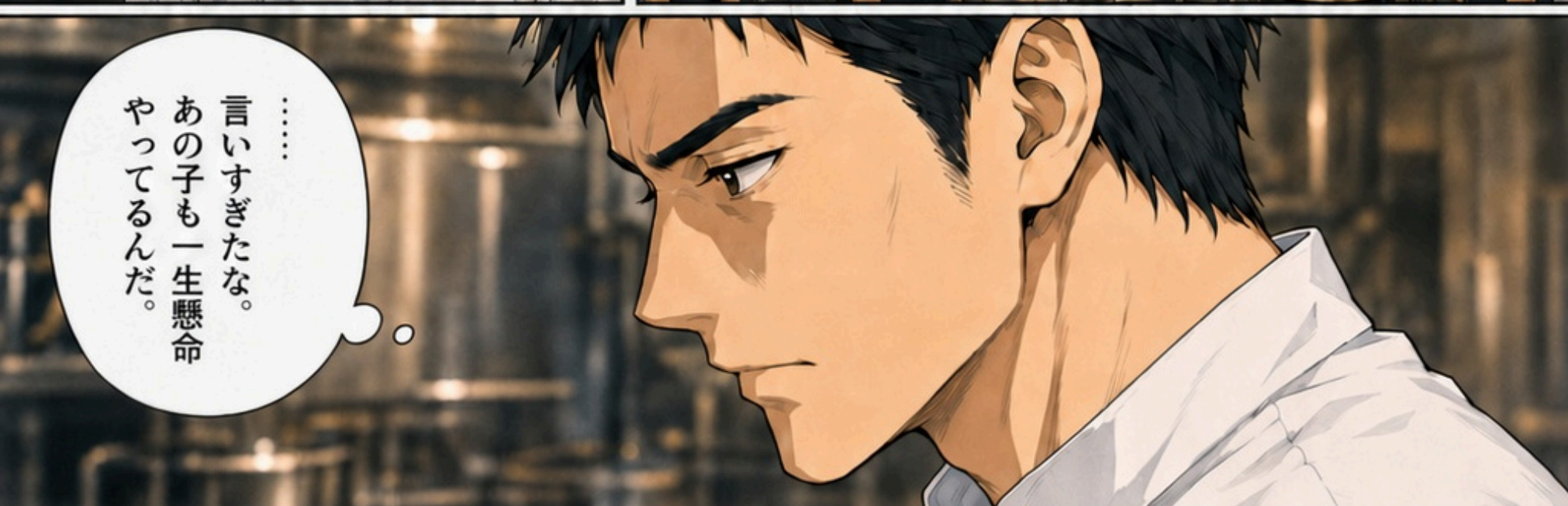
すみません、
急いで……

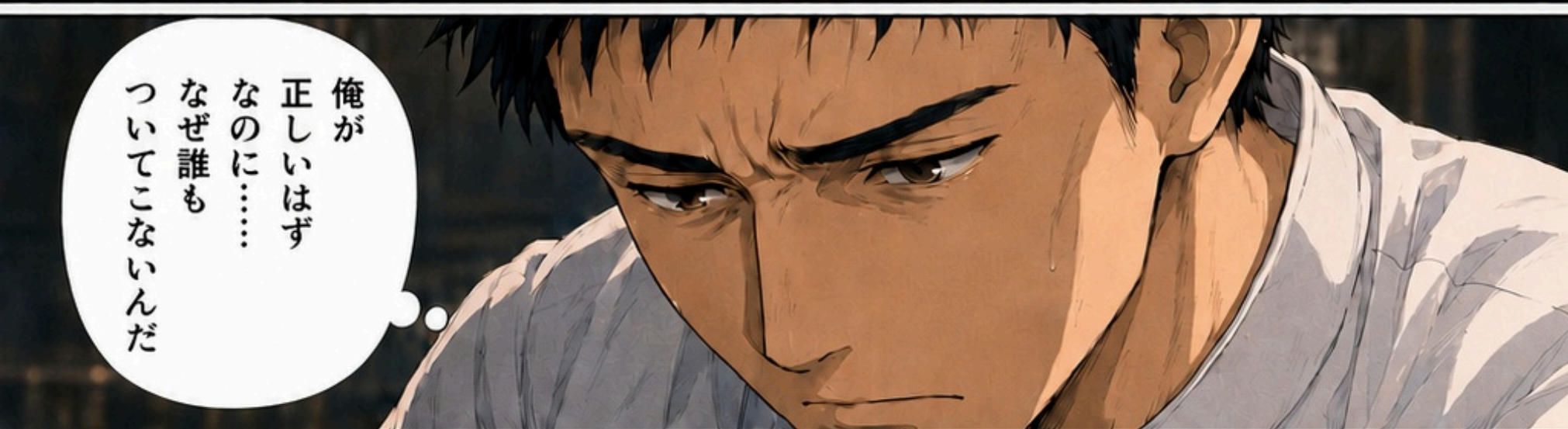


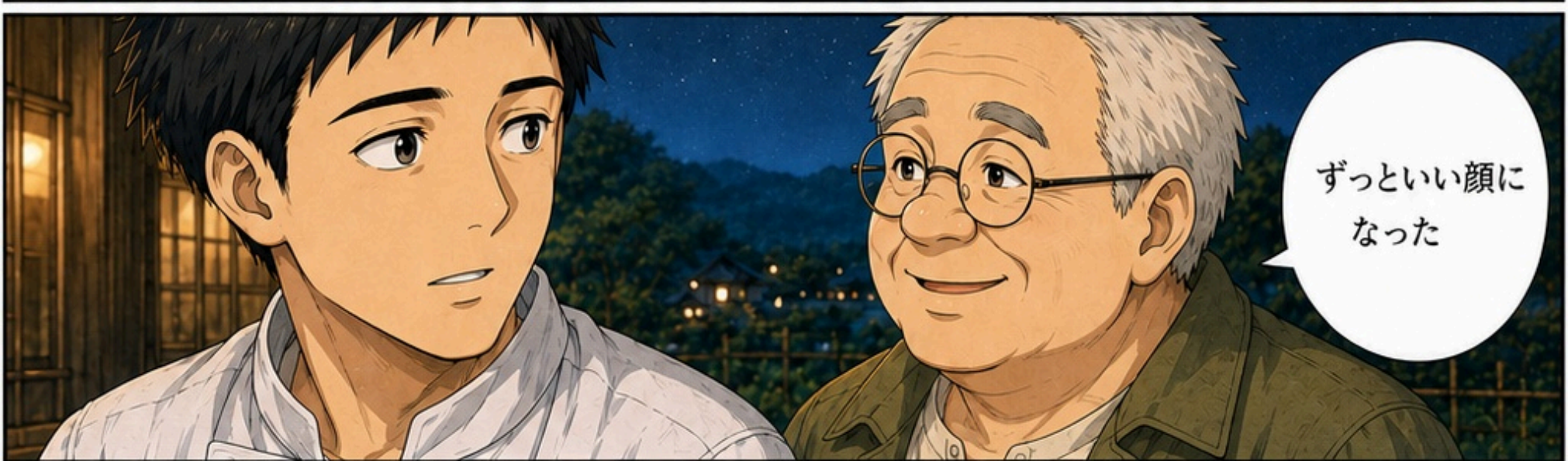
シン……



……
言いすぎたな。
あの子も一生懸命
やってるんだ。













利益は必要だ。
でも目的じゃない。
結果なんだよ



本店には
行きません。
自分の店を、
つくりたいんです



小島は、
自分の道を
選びはじめた。







全部が
決まってから
動く人なんて、
いないよ。
動きながら、
決まっていくな



型は『守るため』
だけじゃない。
『広げるため』にもある。
少し、『我』をほどいて
ごらん



その言葉が、
小島の肩の力を
ほどいていった。



よろしく
お願いします



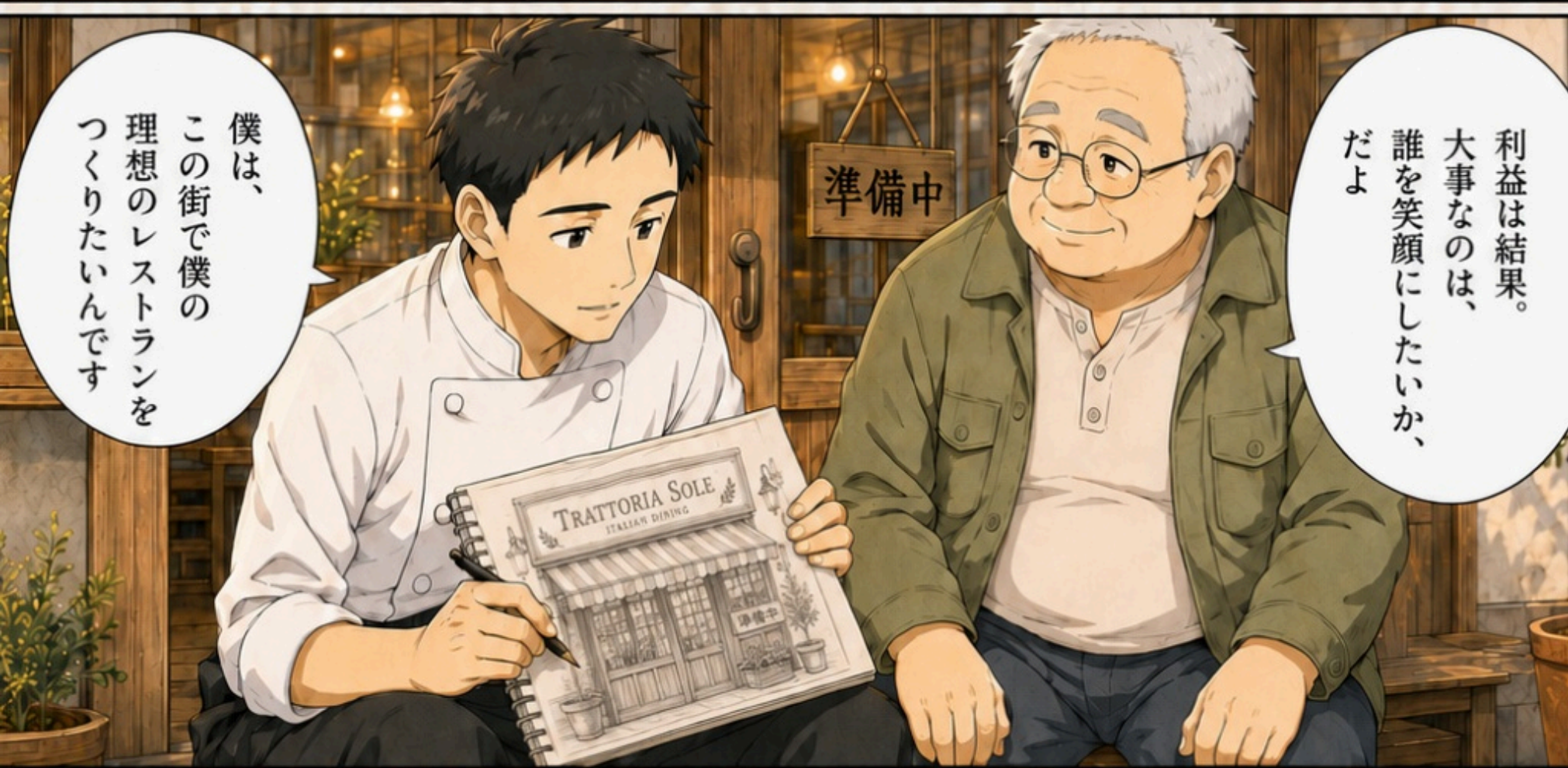
物件へ、
もう一度。



一緒にやろう



止まっていた歯車が、
少しずつ動きはじめた。



はい、できたよ～！
たくさん食べて、
大きくなあれ！

おいしい！

今日のメニュー
・ごはん
・野菜たっぷり
肉じゃが
・みそ汁
・ほうれんそうの
おひたし
・くだもの(みかん)

今日も
ありがとう

アレルギーを
お持ちのお子さんへ
小麦・卵・牛乳
を使用しない
メニューも
ご用意しています。
お気軽に
お声かけください。

うん！
あったかい～！

やさしい味
だね！

お肉も
やわらかい～！

野菜も
いっぱい！

子ども食堂
『おいしい！』が
いちばんの
ごほうびだなあ。

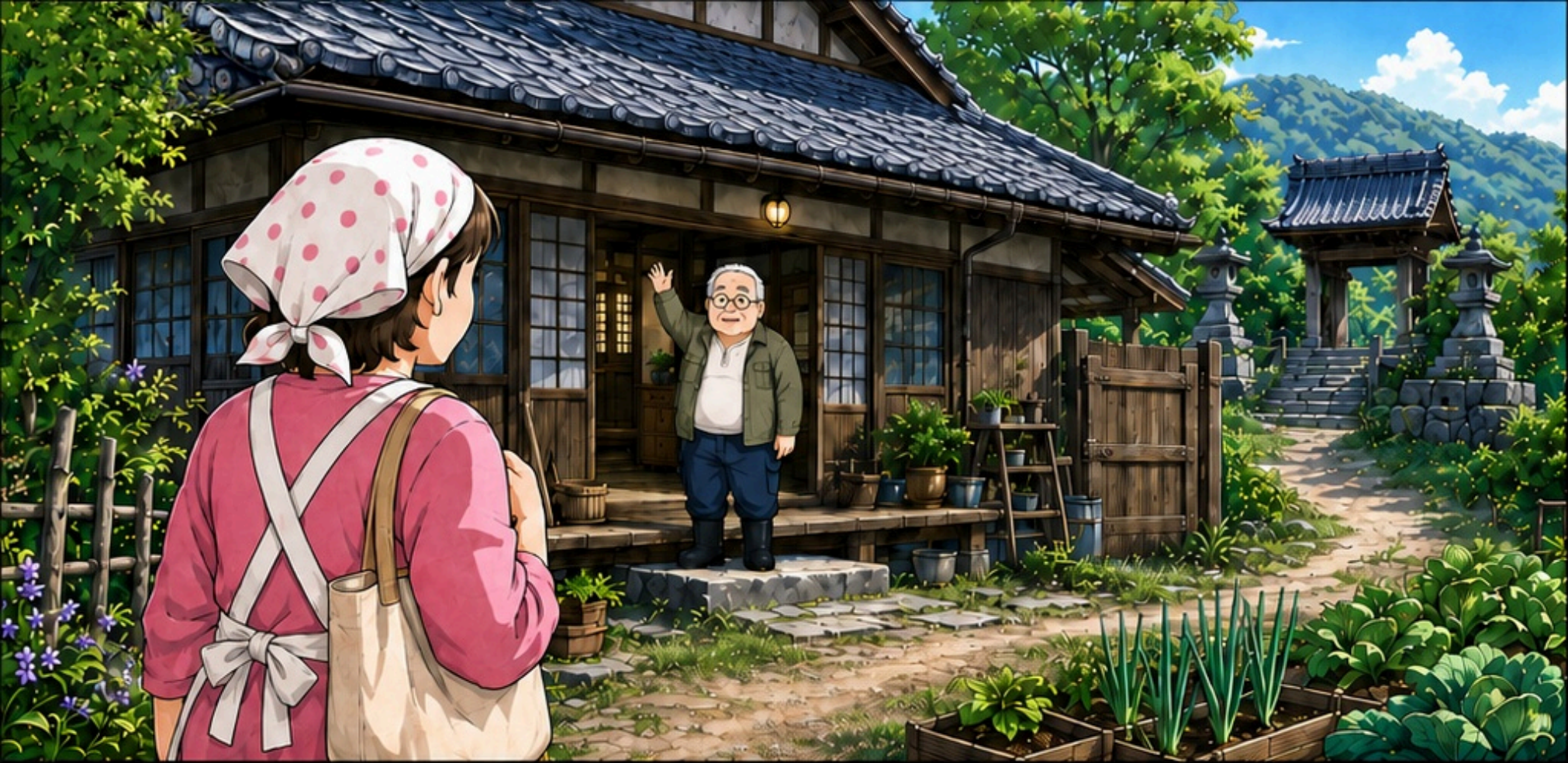
今日も
ありがとう

アレルギーを
お持ちのお子さんへ
小麦・卵・牛乳
を使用しない
メニューも
ご用意しています。
お気軽に
お声かけください。

料理は、
誰かの日常を
支える力に
なった

子どもたちが
えがおになる場所♡

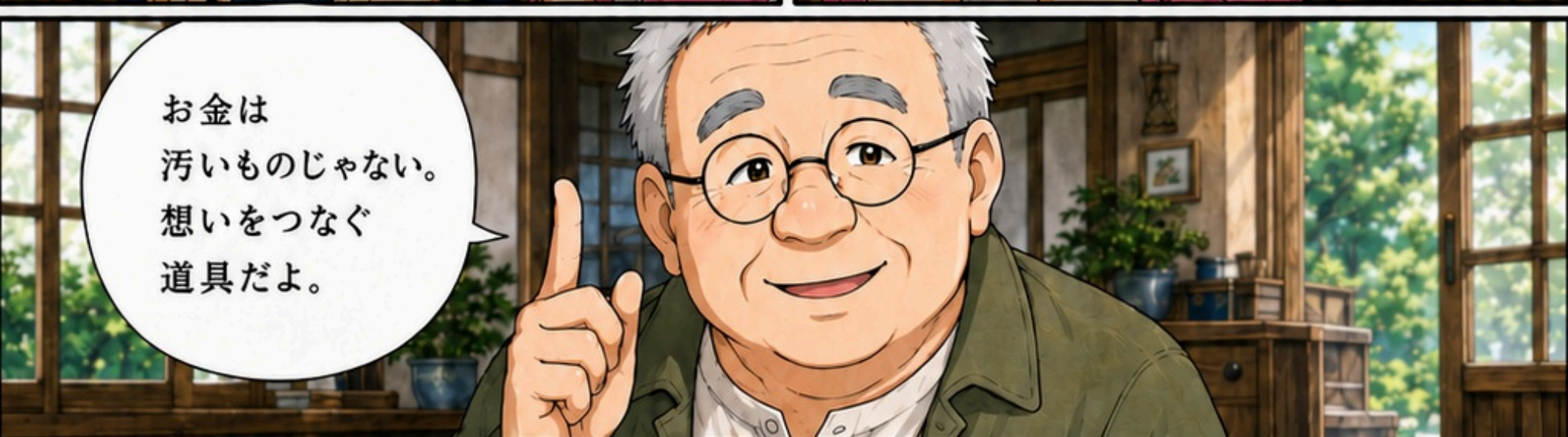




一人で
抱え込んでる
顔だね。



お金の話を
すると、
なんだか
申し訳なくて
……。



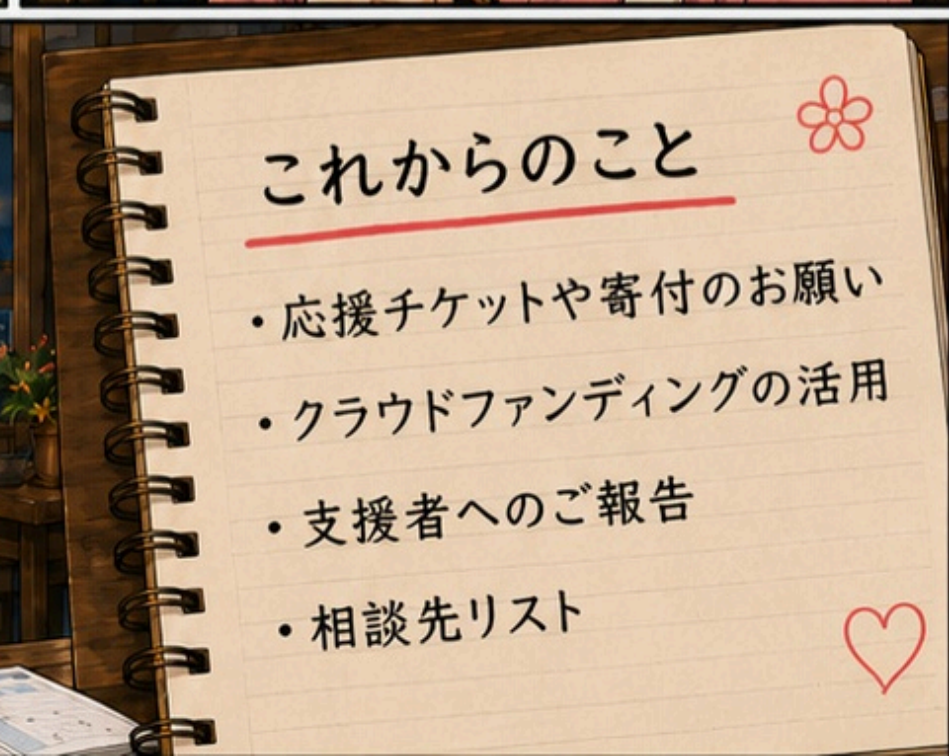
お金は
汚いものじゃない。
想いをつなぐ
道具だよ。

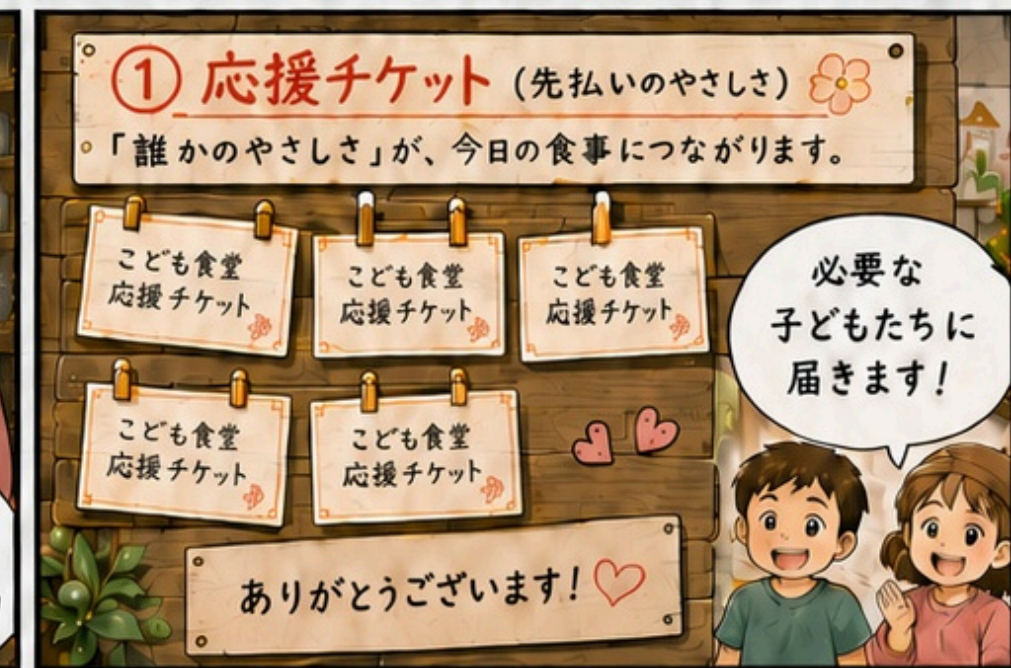


……！



そうか…。
お金に
きれいとか
汚いって
ないんですね。





ありがとうの壁新聞



ある日、みんなの食堂に
頼んだ覚えのない手伝いが、
ふとした風のように現れた。

子ども食堂

おはようございます！
畑で採れた野菜、
よかったら
使ってください！

まあ！
ありがとうございます！

おはようございます！
いつものお米と材料、
多めに頼まれてたので
持ってきましたよ！

お米

調味料・乾物

あらあ！
助かるわ～！

汁物は
具だくさんに
しようかしら？

子どもたちが
喜ぶメニューを
考えたいのよね

今日の献立案

- ・野菜たっぷり肉じゃが
- ・みぞ汁(具だくさん)
- ・ほうれんそうの
おひたし
- ・果物(みかん)

指は、
五本そろって、
はじめて“手”に
なる。

頼んだわけじゃ
ないのに…
それぞれが
できることを
してくれてる…

役割を決めなくても、
それぞれが居場所を見つけていく。

今日も
ありがとう

アレルギーを
お持ちの方は
・小麦・卵・牛乳
を使用しない
メニューを
ご用意しています。
お気軽に
お声かけください。

みんなが、えがおに
なる場所。♡

手指の
消毒に
ご協力
ください





「小島の店は、
夜だけの営業だった。」



「ここ、昼も
やってたら
いいのになあ」



「昼……
ですか？」



「この辺、
お茶できる店が
ないんだよ。
お年寄りも子連れも、
行き場がなくてさ」

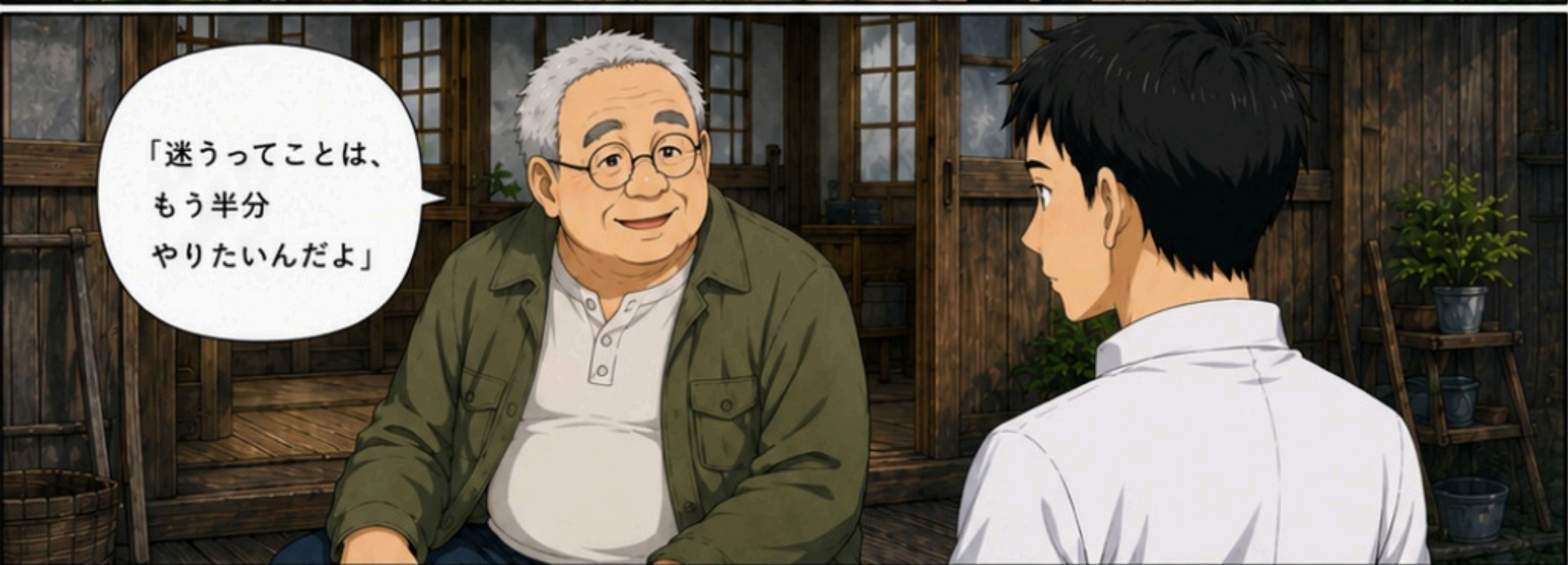


表情と言葉を変えた
だけで、
明るくなった

相手の反応は……
自分を映す鏡、か



「昼もやるべきか、
迷ってます。
夜で手一杯なのに」



「迷うってことは、
もう半分
やりたいんだよ」

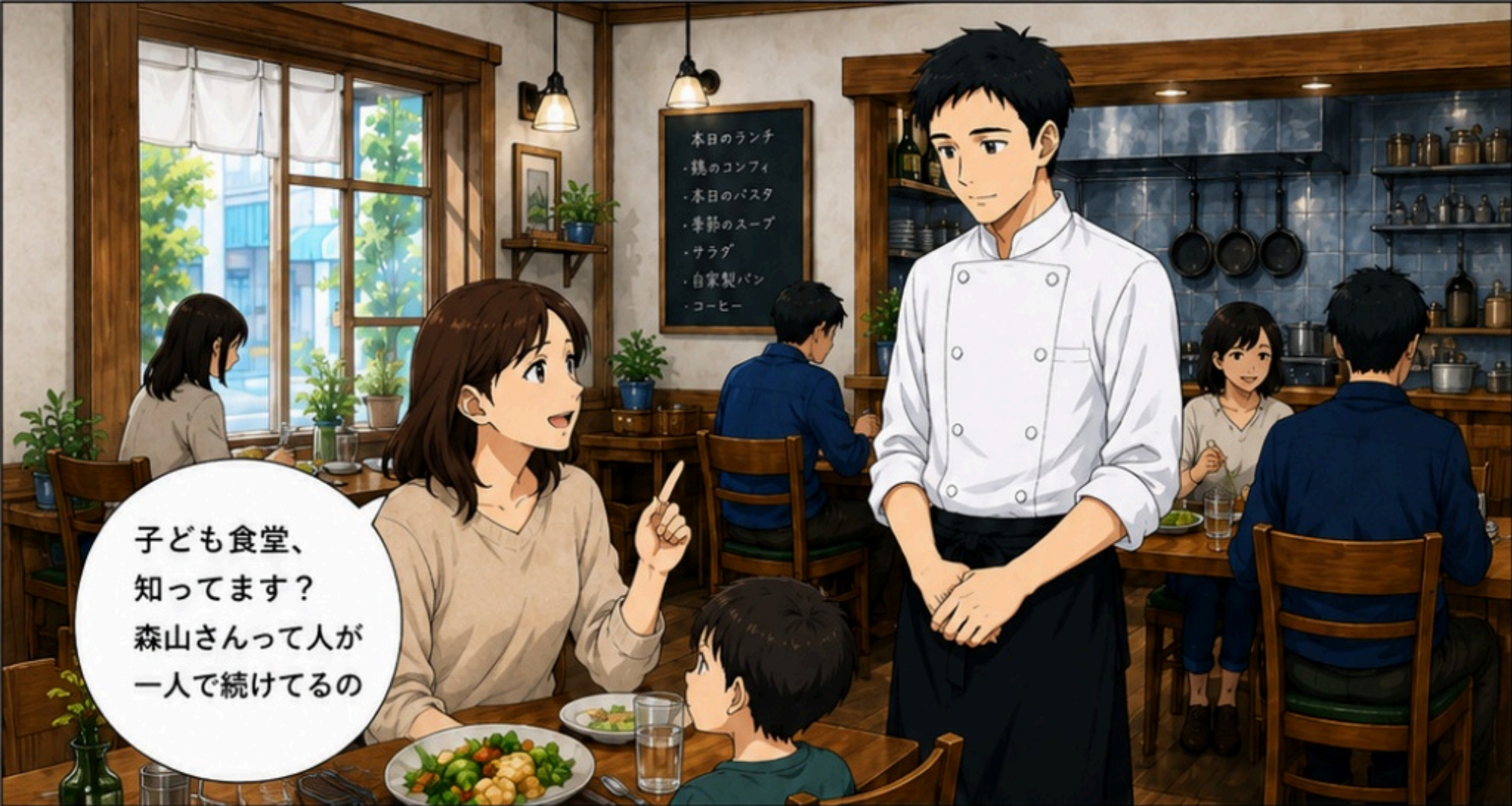


「“やってみよう”。
完璧に決めてから
動く人なんて、
いないからね」



「……やって、
みます」



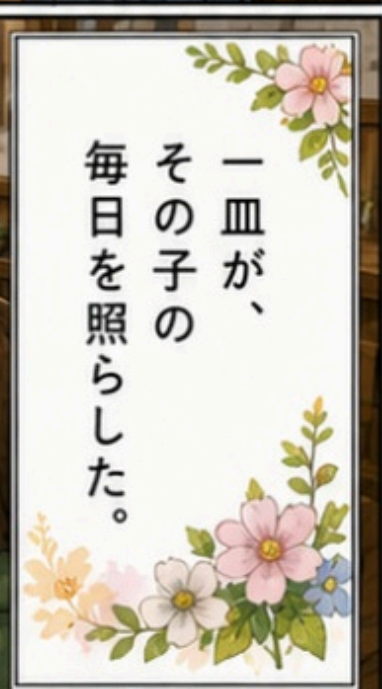












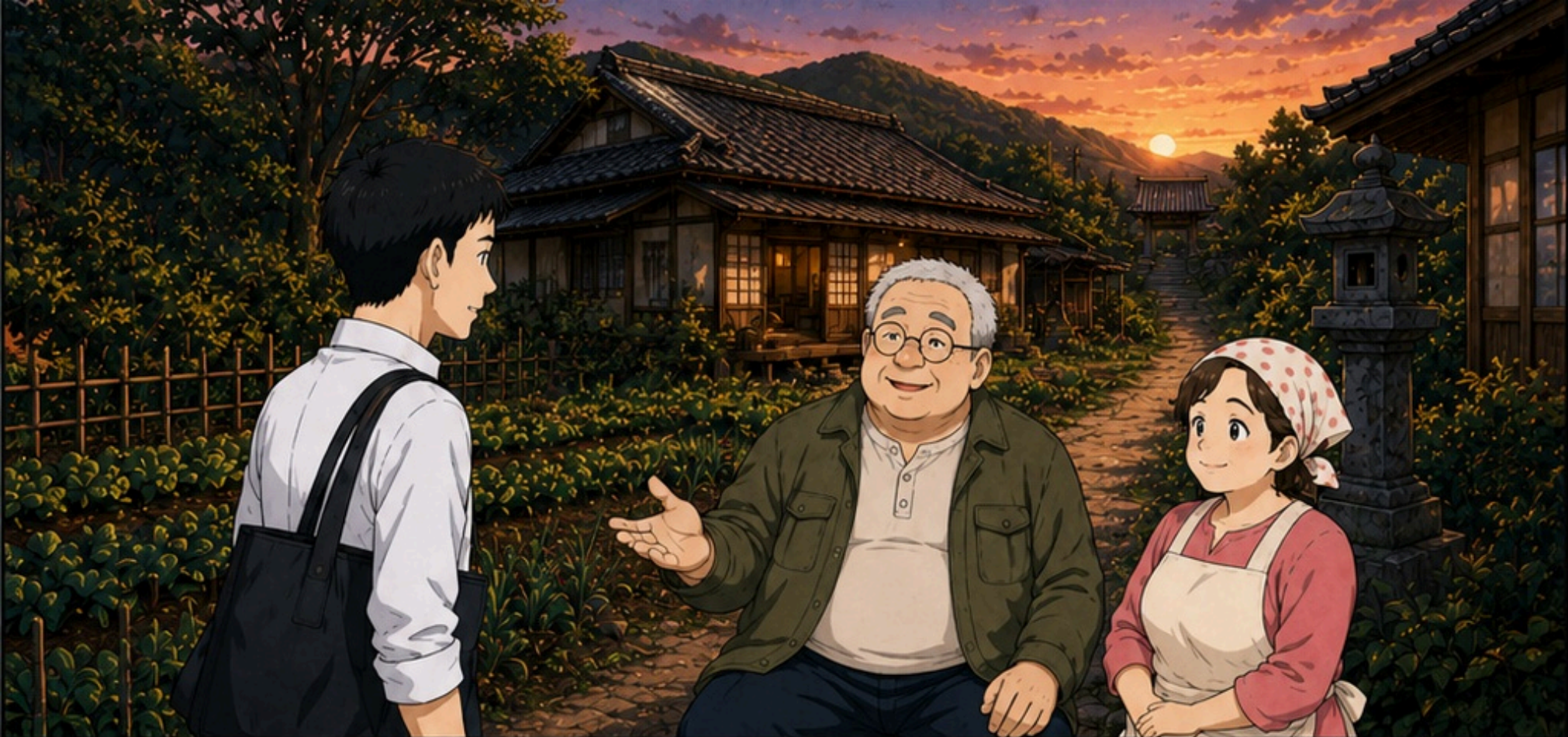
小島さんは毎週、
森山さんの「子ども食堂」に
食材や知恵を届けていた。



一枚のチケットが、
人と人をつなぎ、
やさしさの輪を広げていく。



小さな食堂から始まった
この取り組みは、
まち全体の未来を
あたためていく。





今日も一日、
よくがんばった。

このまちで、
みんなと一緒に。

これからも、
みんなでつくる未来へ。

働くことは、誰かの明日を照らすこと

子ども食堂

TRATTORIA SOLE
ITALIAN DINING

Dinner Course
Antipasto
Today's Pasta
Carbonara
Pescatore
Bolognese
Dolce

原作「働くこと、生きること、つながること
—ダイゴクさんが教えてくれた仕事と人生のヒント—」

ダイコクさんが
教えてくれた
仕事と人生のヒント

働くこと、 生きること、 つながること

新田 信行
中島 宏明

働くこと、生きること、つながること
—ダイコクさんが教えてくれた仕事と人生のヒント—

2026 年 4 月 30 日 初版第 1 刷発行

著 者 新田信行・中島宏明
発行者 角竹輝紀
発行所 株式会社マイナビ出版
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-3 一ツ橋ビル 2F
TEL 0480-38-6872 (注文専用ダイヤル)
TEL 03-3556-2731 (販売部)
TEL 03-3556-2738 (編集部)
E-Mail pc-books@mynavi.jp (質問用)
URL <https://book.mynavi.jp/>

装幀 小口翔平+畑中茜 (tobufune)
カバー・本文イラスト 坂本浩子
DTP SeaGrape
印刷・製本 株式会社ルナテック

- 定価はカバーに記載してあります。
- 乱丁・落丁についてのお問い合わせは、注文専用ダイヤル (0480-38-6872)、電子メール (sas@mynavi.jp) までお願いいたします。
- 本書は、著作権上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について、著者、発行者の承認を受けずに無断で複写、複製することは禁じられています。
- 本書の内容についての電話によるお問い合わせには一切応じられません。ご質問等がございましたら上記質問用メールアドレスに送信くださいますようお願いいたします。
- 本書によって生じたいかなる損害についても、著者ならびに株式会社マイナビ出版は責任を負いません。

©2026 NITTA NOBUYUKI, NAKAJIMA HIROAKI
ISBN978-4-8399-9015-2
Printed in Japan